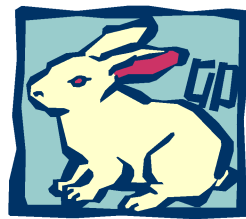


神小だより 第12号

令和5年1月16日



2023年を迎え、3学期が始まりました。

保護者・地域の皆様には、ご家族お揃いで2023年を迎えられたことと思います。本年も教職員一同、神小教育の発展・充実に向けて「チーム神領」で歩いていく所存です。どうか本年もよろしくお願いいたします。

さて、10日(火)から3学期が始まりました。始業式は、感染症対策のために校長室と教室をタブレットでつなぎ、リモートで行いました。始業式では「基本的な感染症対策を行い、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの予防に努めること。3学期は50日あまりの短い学期になるので、一日一日を大切に新年の誓いを守り生活していくこと。今の学年で学習した内容を身につけ、進級や進学に向けての心の準備をすること。特に6年生には5年生へ神領小学校のよき伝統を引き継いでほしいこと。5年生には4月から学校のリーダーになるという自覚と責任を心の中をしっかり育てること。最後に、寒さに負けず、怪我なく、事故なく、元気いっぱい生活し、飛躍できる1年になるようにがんばってほしい」と話しました。



初日の出(神山森林公園)

新年の誓い発表会は各学級で実施しています。



3学期開始早々は、児童が全体で集まることを避けることにしたので、新年の誓い発表会は各学級で行っています。

各学級では、新しい年を迎え、家庭生活や学校生活がより良いものとなるように、お正月に立てた新年の誓いを一人一人が順に発表しました。「継続は力なり」と言われます。新年の誓いが3日坊主で終わることなく、学習や生活の場面で日々実行していけるように期待しています。ご家庭でも、子どもたちを応援してあげてください。

火災を想定した避難訓練を実施しました。

1月13日(金)に、1階湯沸かし室から火災が発生したという想定で避難訓練を実施しました。午前10時25分に訓練が開始され、火災発生元の確認をしてから初期消火にあたり、火災報知器を鳴らすとともに消防署への119番通報、児童には放送による避難指示、運動場中央部への避難という流れで、実際に火災が発生した場合の手順に従って行いました。神山消防署からも署長様他2名の署員の方が来校され、訓練の様子を観察して全体指導で



講評をいただいたり、職員への消火訓練の指導もお願いしたりしました。子どもたちは、先生の指示に従い、慌てることなく落ち着いて「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の合い言葉を守って、避難を完了することができました。空気が乾燥して火災が起こりやすい季節です。毎日のように全国各地で火災のニュースが報道されています。火事を出さないために自分にできることを確認するとともに、もしものときに自分の命を守るためにどう行動すればよいかを体験を通して考え、学ぶ機会となりました。



阪神・淡路大震災から28年が経ちます。

阪神淡路大震災の発生から明日で28年、東日本大震災の発生から間もなく12年を迎えます。時間の経過とともに震災の記憶や教訓が風化しつつあるようにも感じます。機会あるたびに大地震への備えや命を守る方法について家族で話し合うことが大切だと思います。



阪神淡路大震災の画像から